

裁判官会議（第4回）議事録

令和5年2月1日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、山口、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、堺、今崎、尾島各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

裁判所職員（裁判官以外）研修に関する重要な事項及び令和5年度の裁判所職員（裁判官以外）の研修について

後藤裁判所職員総合研修所長から、資料に基づき、裁判所職員（裁判官以外）研修に関する重要な事項について説明があり、原案どおり決定した。また、裁判所職員（裁判官以外）の研修及び養成について報告がされた。

午前10時50分終了

議長

秘書課長

裁判官会議（第5回）議事録

令和5年2月8日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、山口、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、堺、今崎、尾島各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

人事について

- (1) 徳岡人事局長から、資料第1に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、報告及び原案どおり決定し、2の裁判官の転補等及び3の裁判官の判事任命については、いずれも原案どおり決定し、4の司法研修所教官等の委嘱等については、報告がされた。
- (2) 徳岡人事局長から、資料第2に基づき、山形地方、家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

仙台高等裁判所判事深沢茂之の定年退官に伴い、山形地方、家庭裁判所長渡邊英敬を仙台高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を知的財産高等裁判所判事中平健とする。

午前10時35分終了

議長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和 5. 2. 8提出)

1 裁判官の退官について

定年退官 (令 5. 3. 21)

さいたま家地川越支判事・川越簡裁判事

合 田 智 子 (39)

依願免本官並びに兼官 (令 5. 3. 10)

東京高判事・東京簡裁判事

鈴 木 博 (45)

依願免本官 (令 5. 2. 28)

宮崎地判事補

有 田 大 修 (73)

定年退官 (令 5. 3. 11)

那覇簡裁判事

伊志嶺 洪

定年退官 (令 5. 3. 15)

東京簡裁判事

山 田 聡

定年退官 (令 5. 3. 24)

東京簡裁判事

佐々本 敬 子

2 裁判官の転補等について

最高裁総務局付 (東京地判事補・東京簡裁判事)

福岡地家判事補・福岡簡裁判事

光 武 敬 志 (70)

最高裁人事局付 (東京地判事補・東京簡裁判事)

広島家地判事補・広島簡裁判事

下 山 雄 司 (68)

最高裁民事局付 (東京地判事補・東京簡裁判事)

福岡地家判事補・福岡簡裁判事

瀧 澤 惟 子 (69)

最高裁民事局付（東京地判事補・東京簡裁判事）

東京地家立川支判事補・立川簡裁判事

焼 尾 圭 太 (70)

最高裁刑事局付（東京地判事補・東京簡裁判事）

東京地家立川支判事補・立川簡裁判事

田 中 稔 哉 (70)

最高裁行政局付（東京地判事補・東京簡裁判事）

熊本地家判事補・熊本簡裁判事

池 邊 大 喜 (70)

最高裁家庭局付（東京家判事補・東京簡裁判事）

名古屋家判事補・名古屋簡裁判事

黒 木 美 帆 (66)

3 裁判官の判事任命について

札幌地家判事・札幌簡裁判事

札幌簡裁判事・札幌地家判事補

水 野 峻 志 (63)

4 司法研修所教官等の委嘱等について（報告）

「司法研修所教官等名簿（正誤表）」のとおり

裁判官会議（第6回）議事録

令和5年2月15日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、山口、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、堺、今崎、尾島各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

- 1 消費者の財産的被害の集団的な回復のための民事の裁判手続の特例に関する規則の一部を改正する規則について

門田民事局長から、資料第1に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

- 2 人事について

徳岡人事局長から、資料第2に基づき、横浜家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

東京高等裁判所判事高橋譲の依願免本官に伴い、横浜家庭裁判所長松井英隆を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を長野地方、家庭裁判所長萩本修とし、その後任者を東京地方裁判所判事江原健志とする。

午前10時37分終了

議長

秘書課長

裁判官会議（第7回）議事録

令和5年2月22日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、山口、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、堺、今崎、尾島各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

- 1 民事執行・民事保全・倒産及び家事事件等に関する手続の見直しに関する要綱について

門田民事局長及び馬渡家庭局長から、資料第1に基づき、標記の要綱について報告があった。

- 2 法制審議会刑事法（性犯罪関係）部会の結果について

吉崎刑事局長から、資料第2に基づき、標記の結果について報告があった。

- 3 戸籍法等の改正に関する要綱について

馬渡家庭局長から、資料第3に基づき、標記の要綱について報告があった。

- 4 人事について

(1) 徳岡人事局長から、資料第4に基づき、人事関係事項について説明があり、裁判官の転補等については、原案どおり決定した。

(2) 徳岡人事局長から、資料第5に基づき、大分地方、家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

ア 大阪高等裁判所判事和田真の依願免本官に伴い、福岡高等裁判所判事（部の事務総括者）辻川靖夫を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を大分地方、家庭裁判所長松藤和博とし、その後任者を福岡高等裁判所判事森富義明とする。

イ 最高裁判所事務総局審議官兼情報政策課長染谷武宣を東京地方裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を最高裁判所事務総局総務局参事官兼情報政策課参事官清藤健一とする。

午前10時55分終了

議長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和 5. 2.22提出)

裁判官の転補等について

東京地判事（部総括）・東京簡裁判
事

司研教官（東京地判事・東京簡裁判
事）

鈴木 謙 也 (46)

司研教官（東京地判事・東京簡裁判
事）

東京地判事（部総括）・東京簡裁判
事

前 澤 達 朗 (48)

東京地判事・東京簡裁判事

東京高判事・東京簡裁判事

須 賀 康太郎 (50)